



花を植えよう！ きれいにしよう！

6月14・21日の日曜日を中心に各集落の花植え作業
が、実施されました。

梅雨時とあって雨に見舞われる集落もありましたが、た
くさんの人の参加で道沿いは、きれいになりました。

広報ひがししらかわ

1998 平成10年 No.445

人口の動き	
世帯数	901 世帯
人口	3,246人
転入	1人
転出	8人
出生	1人
死亡	1人

—6月末住民登録人口から—
先月と比較して7人減
昨年の同月と比較して
44人減

介護保険制度が



わが国では、急速な高齢化とともに、介護の問題が老後の最大の不安要因となっています。

介護が必要になつても残された能力を活して、できる限り自立し、尊厳を持って生活できるようになります。国民共通の願いですが、現実には家族だけで介護を行うことは非常に困難になっています。

介護保険制度は、介護を社会全体で支え、利用者の希望を尊重した総合的なサービスが安心して受けられる仕組みを創ろうとするものです。

☆運営主体は市町村です。

保険料の徴収や保険給付、介護の種類の決定なども各市町村がおこなっています。

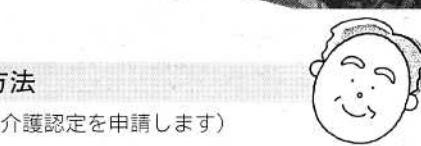
☆加入は四十歳以上の人です。

六十五歳以上の人（第一号被保険者）と四十歳以上六十五歳未満の医療保険に加入している人（第二号被保険者）が介護保険に加入します。

☆寝たきりや痴呆になつたらサービスがうけられます。

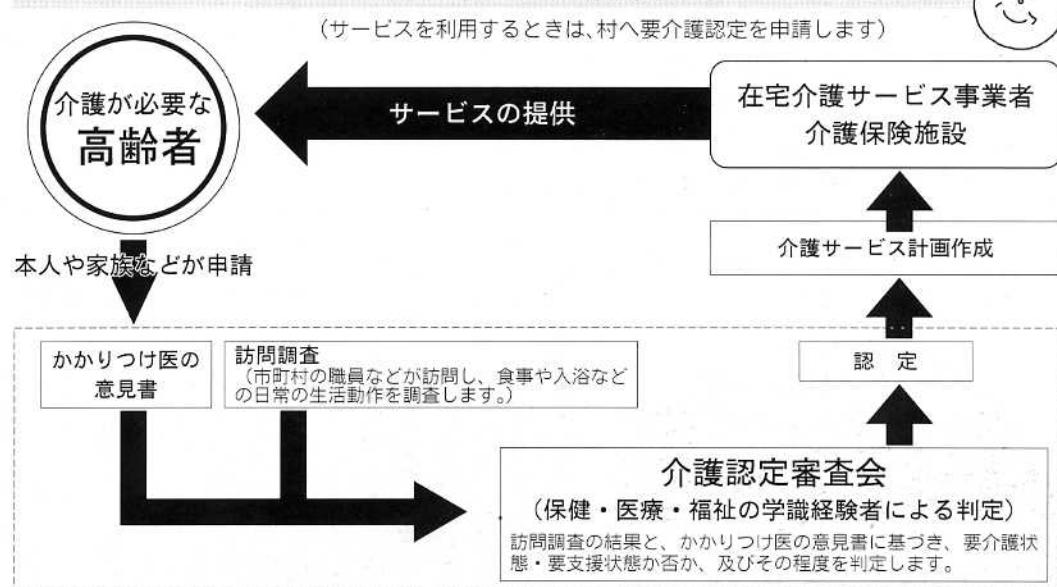
寝たきり、痴呆などで常に介護を必要とする状態（要介護状態）になったり、常時の介護は必要ないが、家事や身支度等、日常生活に支援が必要な状態（要支援状態）になったときは介護保険からサービスを受けることができます。

☆サービスを利用するときは、市町村に要介護認定を申請



認定とサービスの利用方法

（サービスを利用するときは、村へ要介護認定を申請します）



自己負担（利用者負担）は1割です。

介護保険のサービスを利用した場合、利用者はかかった費用の1割を負担します。また、施設入所の場合、食費は医療保険と同様の利用負担があります。

○要介護認定は一定期間ごとに見直しがあります。(三ヶ月毎)

○申請を行うと、市町村の職員・介護支援専門員が家庭を訪問し、心身の状況などの調査をします。

○調査結果とかかりつけ医の意見書とともに、保健・医療・福祉の専門家からなる審査会で判定し、その結果に基づいて通知がきます。

☆保険料は所得に応じて決まります

高齢者の保険料は、原則として、老齢年金から天引きします。

《社会保険に加入の方》

- 保険料は、給料に応じて決定します。
- 保険料は、事業主と折半になります。



- 被扶養者は、加入している医疗保险の被保険者がみんなで保険料を負担することになりますので、直接保険料の負担はありません。
- 《国民健康保険に加入の方》
- 保険料は、所得、資産等に応じて決定します。
- 保険料と同額の国庫負担があります。

☆介護保険では、在宅サービスと施設サービスがうけられます。

- 介護を必要とする場合には、保健・医療・福祉サービスが総合的にうけられます。
- 在宅サービスは、介護の必要度(要介護度)に応じて給付額に限度があります。
- その費用は、六万円程度から二十九万円(平成七年度価格)と見込まれています。
- ☆自己負担(利用者負担)は、一割りです。
- 介護保険のサービスを利用した場合、利用者はかかった費用の一割を負担します。また、施設入所の場合、食費は医疗保险と同様の利用者負担があります。



介護保険の対象者、給付の対象者、保険料、保険料の支払方法

	第1号被保険者	第2号被保険者
対象者	65歳以上の人	40歳から65歳未満の医療保険に加入している人
給付の対象者	<ul style="list-style-type: none"> 寝たきり、痴呆などで入浴、排せつ、食事などの日常の生活動作について常に介護が必要な人 家事や身じたる等の日常生活に支援が必要な人 	<ul style="list-style-type: none"> 初老期痴呆、脳血管障害など、老化とともに生じる病気によって介護等が必要となった人
保険料	所得段階に応じて市町村ごとに設定 (平成12年度全国平均1人当たり月額2,500円程度(平成7年度価格))	加入している医療保険の算定方法に基づいて設定
保険料の支払方法	<ul style="list-style-type: none"> 年金額が一定額以上のは、年金から天引き それ以外のは市町村に個別に支払 	<ul style="list-style-type: none"> 医療保険料と一緒に支払

問い合わせ先／役場保健福祉課
・有線2215☎8-3326



なお、一割負担が高額になった場合は、自己負担の上限を設定します。(高額介護サービス費)

村では、平成十年から平成十一年にかけて介護保険計画の策定を予定していますが、これは大変重要な課題です。そこで、村民皆さんの意見が反映できるよう、今回お知らせした介護保険制度のあらましを皆さんに理解していただき、いろいろな提言をお願いしたいとおもいます。なお、七月末から八月にかけて、介護保険計画に必要な高齢者調査を実施しますので、よろしくお願ひします。

一〇〇〇年
四月から

始まります

元気村の『出来事情報』



見事優勝したバレーボール家庭婦人の皆さん
が、毎年上位に食い込む根強さはすごいもので
す。

練習の時間もなかなか取れない選手たちですが、毎年上位に食い込む根強さはすごいものです。各種目健闘した結果は、次のとおりです。バレーボール家庭婦人の部では、見事優勝。惜しくも準優勝となつたのはソフトテニス一般女子の部とクレー射撃の部、そのほか三位となつたのは、軟式野球一般男子の部、バレーボール一般男子の部、バスケット一般男子の部、ソフテニス成年部でした。

今回四連覇と
いう快挙を成し遂げ優勝したバレーボール家庭
婦人の皆さんは、七月十二日に行われた地区体育
大会に、加茂郡の代表として参 加し、県大会へ
のキップをかけ戦いました。



あせ道を優雅に散歩するキジ（柏木洞）

爽快 いい汗流した 加茂郡体育大会

今年第
四十二回
目を迎
えた加茂郡
体育大会
が白川町
と東白川
村を中心
とした会
場で開催
されました。

久須見地区（黒川境）で、環境ボランティアの皆さんと役場環境課職員が六月九日に不法に投棄されたゴミの処分作業を実施したところ、缶、タイヤを始め、茶わんなどの陶器類、耕耘機、ダンボールなど軽トラックに二台分の廃棄物を収集しました。

二回目の作業となつたこの日は、廃棄物の収集後看板を立てて不法投棄をしないよう注意を促すようにしましたが、廃棄物の量があまりひどい場所は、投棄防止ネットを張り巡らすようにしています。

えっ！こんなものまで…誰が運んで捨てたのでしょうか。

作業 出るわでるわ ゴミの山



カンパンを立てる（久須見）



ヤブの中から引き上げられたもの

翌日は、あいにく雨となつた村内めぐりでした。東白川小学校の五年生三十三人と体験宿を行いました。

子供たちが地域を知る活動の手始めとして、
「ひのきの枝打ち作業」を体験。森林組合職員の指導のもとに慣れないのこぎりを片手に少しずつ枝打ちしていきます。「もう僕さ、十六本枝打ちした。すごいいらー」「ひのきの枝打ちは自分の目の高さまでやるんやつて」と話す子供たちは、休まず作業に精を出していました。

夜は、大沢の今井房雄さんから、昔の生活や遊びのことを交えた「村の自然」についてのお話を聞きました。

体験 私達も 東白川村の住民です



今井房雄さん（大沢）のお話を聞く



ひの木の枝打ちに精を出す児童

たが、いくつかの村の企業と史跡を巡って村の歴史にも触れ、村のよさを知つたふるさと体験宿でした。

話題集まれ!



中谷に向かうR256線にあります

春になると畑でよく見かけるグリーンアスパラですが、平の古田昌勝さんのお庭では、渦巻き状の太いグリーンアスパラが出てきました。見れば不思議な形のアスパラに、ご家族やご近所の皆さんも「初めて見た」と驚いてみました。

一方「資材置き場にある松を、いつ見にござらんか」と知らせて下さったのは、加倉尾新田久さん。なるほど、枯れた松に大小さまざまなものイボ? が二百余りついていました。

それは後から“春に松の枯れ木に発生するヒトクチタケ”だと判明しましたが、ちょっと変わった二つのものに自然界の不思議を見たようでした。

**みーつけた!
これなーに?**

不思議



右は普通のアスパラ



発表をする新田慎也君(左)と安江佐穂子さん(右)
東白川中学校3年生 東白川小学校6年生

ななものでした。
発表者の代表として、中学生の今井戸母子さんが可茂地区の審査を受けました。

**発表に熱がこもる
青少年の主張大会**

発表

第二十回青少年の主張大会が、六月六日にはなのき会館において行われました。

小学生は、五年生の桂川唯さん、安江将宏君、六年生の高木遥香さん、安江藍さん、安江賢一郎君、今井戸母子さん。高校生は、二年生でJLCの今井寛道君と安江知佳さん。以上十名の代表者による意見発表を聞くことができました。

内容は、一人暮らしの老人・お年寄りや自然を大切にする村でありたいと願う素直な心を表現してくれたものや、「もうたいない」と思う気持ちを持ちを身近な生活の中で持ち続けたいとするもの。総ての物語を大切にしようとする心に触れたもの、青少年が夢や希望を持ち前向きに生きることなど、子どもたちの意見発表は、それぞれに聞く人の心を揺さぶる爽やか

**12人の仲間
展示会開く**

念願

「布と自然との出会い」をテーマに、手工芸の活動を進めているコットンクラブ(代表者・田口晴美)十二人の仲間が、パッチワークのサイン、バックなどの小物や、つるで作ったりースなどの展示会を六月十日(土)二十二日の間、美濃加茂市の喫茶店グリンで開催しました。作品は皆さんの丹精こもったものばかりでどれも来場者に好評でした。展示会を終えた皆さんは『作品の中か



展示された作品の数々(グリン店内)

ら東白川の素朴な心が伝わった』と外の方から嬉しい言葉に、新たな意欲を燃やしていました。



作品を熱心に見入る人々

このコーナーは笑顔です。
あなたの撮った写真をお寄せください。▶

なごやか村の『人情報』

お便り

楽しい体験をありがとう

白川町ひまわりの会の皆さん



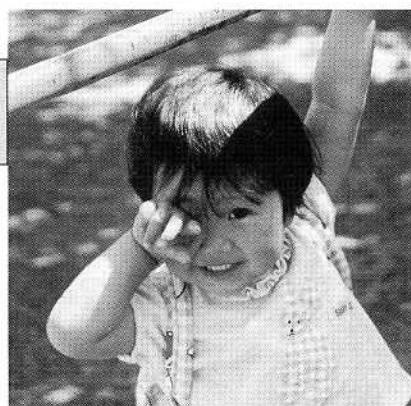
ひまわりの会の皆さん

季節の野草などを入れて作ったパンは、出来上がりもよくお土産にもなり、皆さん大喜びでした。又、お食事のほうも季節の野菜がとても上手に味付けじてあり、青葉の美しい山々と自然の豊かな所での食事は、一流のレストランでも味わえないすてきな食事でした。

昼からの陶芸教室もすばらしい一日を体験して幸せでした。ありがとうございました。

私たち「ひまわりの会」は十二名の仲間がいて、年に二回ぐらい小旅行をしたり食事に行ったりして楽しんでおります。今回もどこへ行くか迷っておりましたところ、東白川村の「こもれびの里」がよいと聞きましたので計画しました。

ここでは、十一時から始まつたパン作りに挑戦。季節の野草などを入れて作ったパンは、出来上がり



園庭で見つけた、はにかみ屋さん
(神土保育園にて)

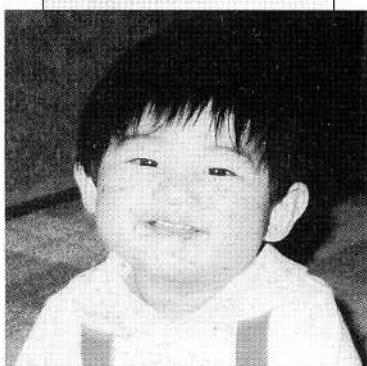
我が家のお子さん



このコーナーの子供たちみな同じ年。
10年後、20年後「広報」をみればこう!
1歳のあの子の顔が...



▲安江 貴人ちゃん
(智樹さん・文子さん
=陰地)



▲今井 ゆうき 優希ちゃん
(嘉徳さん・いずみさん
=平)

仲間をたずねて

静かになった夜の宿舎別館に詩吟の響きが聞こえます。

詩吟クラブが始まって四十年余りの月日が流れました。今回はそんな歴史のある詩吟クラブを尋ねてみました。



詩吟クラブの皆さん

現在十名の会員の皆さんは、他の流派との交流などを目標に毎年十二月に下呂で開催される詩吟の大会や、村の芸能発表会練習を重ねてみえますが、詩吟は歌謡曲などと違い、曲と歌詞が同時に流れないので繰り返し曲を聞いたり歌つたりすることが大切だとか。

熟練した会員の皆さんには、お風呂の中などで詩吟を楽しむ方が多いようで「風呂へ入るとつ

い口づさむ、お風呂は適當なのどへの湿り気と、響きが楽しまれる」。そう言われる皆さんの願いは、会員数の増加です。

出席された皆さん全員が、若い人や多くの人に詩吟を親しみ楽しんでもらいたいと熱望していました。

みんな仲間だ！

消 息 6月1日～6月30日

(敬称略)

- 誕生日おめでとうございます
 (日 向) 熊澤 良介 } けいすけ
 有美子 } 京輔
 - おくやみ申し上げます
 長尾 まさ 90歳 (平)

職場から

農業普及員

今回は、農家の皆さんに頼りにしている可茂農業改良普及センターの普及畠間宮徹さんをご紹介します。

間宮普及員は、この4月から前任の桑原普及員に代わって村の農業指導を担当されます。

三ヶ月たった今は、ちょうど農作物の作業が忙しい時期とあって、トマト・小松菜・りんごをはじめ東白川村の農産物の栽培指導に村内を飛び回る毎日を過ごしてみえます。

時には、お年寄りに頼まれて農協から肥料や農具など買い求め指導も兼ねて家庭を訪問されることもあります。

間宮普及員は「東白川村の農家の皆さんには熱心な方が多いので、早く皆さんから信頼される普及員になりたい」と、抱負を語っていました。



農家の人に薬の使い方を説明する間宮普及員(左)



吉田実さん・さゆりさん夫婦

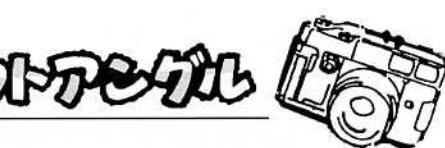
今月は、六月十四日に結婚された吉田実さん、さゆりさんご夫婦です。吉田先生はご存じの方も多いかと思いまが、東白川病院に勤務されるお医者さんで、奥さんと一緒に曲坂住宅に新居を構えられました。

約一年半の交際の末、ゴールインしたお二人は、共通の友人が取り持つ縁で交際が始まりました。初めて会った時から

かってくれば：」と控えめな奥さん。
勤務がら留守の多いご主人は奥さんを気遣って「早くこの土地に慣れ、友達が出来ればいい」と話されました。

入れるとあつて
うれしそうです。
どの学年もプール
に入る注意を聞
いたり、準備体操をした後、
少しずつ入水していきました。
一年振りのプールに児童たち
は、水がかかるたび高い歓声
を上げていました。一方、ケ

がや病気などで水に入れないと児童たちがプールサイドからプールで泳ぐ友だちを見てうらやましそうです。「早く治つたら競争しようか」「うん」…と約束して、泳ぐのを待ちわびていました。



「やつた！」

「やつたー！」
いい天気や」朝
から子供の声が
聞こえそう。晴
天に恵まれた六
月二十日は東白



プールで水とたわむれる子供たち

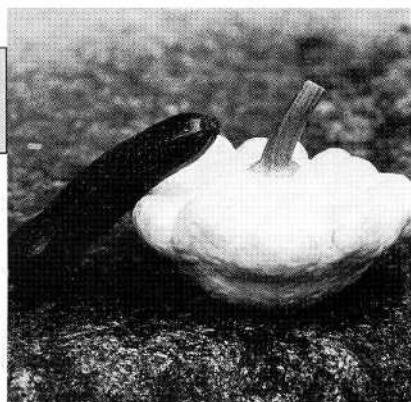
知ってほしい『生活情報』

夏休み親子映画会
のお知らせ

期日／八月十三日
○昼一時半から
○夜六時から

場所／はなのき会館（ホール）
映画／がんばれ盲導犬サーサ・ミュウツーの逆襲ほか
入場料／（前売）大人：千四百円
小・中学生：千円
幼児（三歳以上）：八〇〇円（当日は二〇〇円増）
詳細は、新聞折り込みをごらん下さい。

社協から



今井喜代さん（神付）が作ったこれは何？
(洋カボチャズッキーニです。)

課題を追う

少しは「水鳥の足」のことを考えてみよう

II ボランティアについての一考察 II

東白川村の郷土歌舞伎公演は、毎年九月一五日と決まっています。

その一五日のために、もう今から練習が始まっていることは関係者以外あまり知られていません。もちろんそれで結構ですが、このように、「ある日」「ある事」のために人知れず隠れた努力が続けられていることを「水鳥がのんびり水面に浮かんでいるように見えなさい水面下で忙しく水を搔いている足がある」と例えられます。

例えば八月の夏祭り。楽しみに出掛けってきた多くの人達は、「面白かった」いや「面白くなかった」と感想を言うだけで済む気楽さですが、その「面白かった」の一言を聞きたいために、青年団体連絡協議会のスタッフのみんながボランティアで四ヶ月以上も前から努力をしています。

歌舞伎公演の場合は、華やかな舞台で懸命の演技を繰り広げ、満場の喝采をあげる役者の陰で、その拍手を自分自身の喜びとするために、舞台を支えている多くの裏方がいるのです。この人たちまさしく水鳥の足です。

水鳥の場合は、足も胴体も一体のものですから、足が不平を言う事はないでしょう。足も自分自身のために働いているからです。この人間社会の「水鳥の足」は、ほとんどがボランティアです。一人では生きられないこの社会、直接的には自分のためではなくても、人のために働くことは、いつかは回り回って自分に戻ってくるという思いがそうさせているのでしょうか。たとえ今はボランティアが出来ない人でも、「水鳥の足」のことを理解してやって下さい。その人にも、回り回って、何かが戻ってくることでしょう。



▼低血圧の生活改善▲

盛夏に向かうにつれ、高血圧の人は体調がよくなると、血圧が低くなるからです。夏の間は降圧剤も効果的に効くため血圧が安定し、不安感が薄らぎ気分までよくなつてくるものです。

セロハンテープでみつけるには、五センチおきくらいに短く切ったセロハンテープを貼つて順にはがします。

一般的にはこの方法が知られていますが、この他にも方法があります。片栗粉を全体にまぶし、手のひらで切り口をさぐり、指先で一～二づつはがすと粉が切り口に入つて白線ができるのがれやすくなります。もう一つは、水を少しきけて冷凍庫に入れ、バリバリに凍つたところで手でねじり見つける方法です。



これららの症状が強く現れ夕方から夜にかけて和らぎます。低血圧の治療には「特効薬」はなく、規則正しい生活、栄養のバランスのとれた食事、十分な睡眠など根気よく実行することが治療の原則です。

行政の窓口

ありがとう
ございました

御寄付

(敬称略)

【社会福祉協議会】

現金5万円=匿名

現金28,147円=白川茶屋

現金20万円=安江富貴子(平)

現金4万4千円=立正校成会加茂支部

清拭用布=安江道代(中谷)

清拭用布=田口かずみ(中谷)

清拭用布=安江千登勢(黒渕)

古切手=匿名

古切手=古田タクエ(平)

【東白川中学校】

お茶1,400パック=茶業振興会

【東白川小学校】

お茶1,800パック=茶業振興会

【神土保育園】

お茶1,000パック=茶業振興会

わらぞうり=古田うつの(下親田)

【越原保育園】

お茶930パック=茶業振興会

【五加保育園】

お茶800パック=茶業振興会

【せせらぎ荘】

お茶1,000パック=茶業振興会

【東白川村病院】

現金10万円=栗本忠行(平)

お茶800パック=茶業振興会

がん検診を受けよう

がんは死因の第一位であり、その数は年々増加しています。

あなたは、「がんは不死の病だから」と考えていませんか。胃がんや子宮がんは、早期がんのうちに発見して手術すれば100%治りますし、進行した場合でも治療が可能になってきています。その他のがんについても早期発見や治療が可能になってきています。今やがんは、「不死の病」ではなく、「早期発見、早期治療で治す病」であることを知ってほしいものです。

がんは静かに成長していく一種のこぶですから多くの場合、早期でも進行したときでも自覚症状はありません。だからこそ、自覚症状がなくても、年に一度はがん検診を受けてほしいものです。

保健婦だより

次代の社会を担う児童の健全な育成や資質の向上のために、児童を養育している方に児童手当が支給されます。

児童手当は、三歳未満の児童を養育している方の申請に基づいて支給されるもので、その額は、第一子および第二子については月額五千円第三子以降については月額一万円となっています。ただし、前年の所得が一定以上ある養育者の方には支給されません。所得制限限度額は、その年によって変更されます。

現在、児童手当を受けている方は、七月三十日までに「児童手当現況届」を役場住民窓口に提出してください。

届け出が無い場合は、手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

くわしくは／役場住民課住民係・有線二二五一

県民の皆さんに親しまれている「岐阜県民手帳」の平成十一年版が、県統計協会から発行されます。

最新の数値を掲載し、県勢、市町村勢が一目でわかる各種統計資料、日常生活に役立つ情報やダイアリーなどを収録した便利で使いやすい手帳です。予約の申し込みを各集落の組長さんを通じて受け付けますので、是非ご利用下さい。

手帳の色／紺・エンジ・グレー・サックス
サイズ／一六・九×九、一cm
価格／四八〇円
申し込み期限／平成十一年八月三十一日(月)
配布時期／平成十一年十一月上旬
申し込み先／役場総務課企画財政係統計担当
(有線二二三〇)八一三一一一内線二三二)

家庭等の給水工事は村の指定給水装置工事業者にお願いして下さい。指定業者のみが工事を行なえます。
簡易水道について不明な点は、役場環境課(有線二二四五)迄お問い合わせ下さい。

児童手当現況届の提出について

平成十一年度版岐阜県民手帳 予約募集中

東白川村指定給水装置工事業者が 指定認定されました(平成十一年五月現在)

認定番号	商 号	責任者	所 在 地
東環第四号	東環第三号	東環第一号	東環第二号
(角)フジイ設備	桂川設備店	本郷工作所	本郷工作所
藤井洋治	桂川治郎	(角)ナカシマ	安江明夫
白川町黒川三五	越原九三の一	中島清巳	神土五郎の六
			越原九三の五

このコーナーはスナップ風景です。
あなたの撮った写真をお寄せください。▶

輝く田舎の『文化情報』

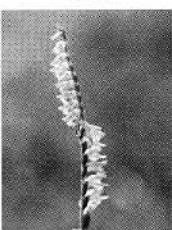
今年は、パター・ゴルフ場など「こもれびの里」にネジ花がたくさん咲いています。

『ラン科ネジバナ属、北海道から九州まで分布、モジズリともいう。淡紅色の小さな花がらせん状につく。らせんのねじれば左巻き、右巻きのどちらもある。まれに白花もある。』

植物の本にこう書いてあるのを読みば、改めて左か右巻きかを確かめ、白花を探したくなりますが、ある人の言うには、園芸店に白花が一鉢六百円で売っていたとか、そんなに希少価値があるとは知りませんでした。

あえて詳細な場所を伏せるとして、こもれびの里への道沿い、十畳ほどの広さにネジ花の群生が見られます。ただし白花はないので、堀り取らないで鑑賞に止めておいて下さい。

可憐なこの花を見るとホッとするのはなぜでしょう。



大きく育ったヒマワリ 6月下旬
(大沢 小池毅さん)

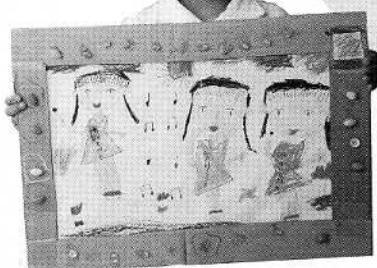
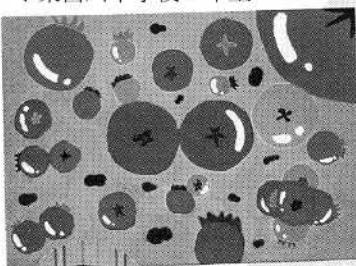
旬の話

ネジバナ

私の作品

「おどるプチトマト」

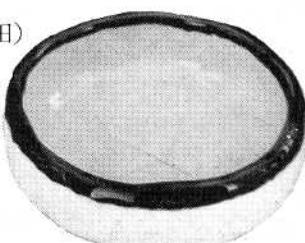
村雲裕里さん(柏本)
▼東白川中学校2年生



▲「私がテレビに出られたら」
刈田愛理さん(曲坂)
東白川小学校1年生

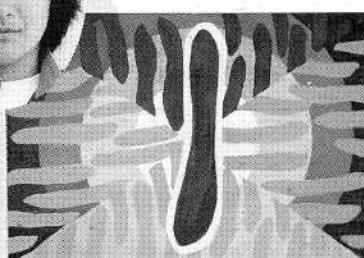
◀「ぶらんこあそび」

安江沙知代ちゃん(下親田)
神土保育園



▲陶芸「小鉢」

島倉かなさん(平)
高齢者生きがい事業

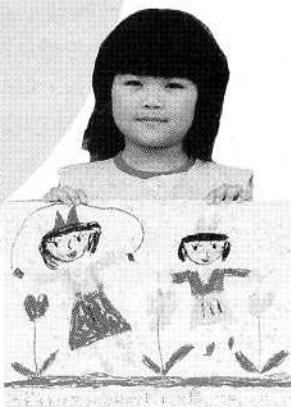


▲「四次元の中のきゅうり」

安江景子さん(大口)
東白川中学校2年生



▶「なわとびあそび」
安江あづみちゃん(神付)
神土保育園



▲陶芸「小鉢」
古田三代子さん(平)
高齢者生きがい事業

心のオアシス

東白川村百科

朴葉すし

東白川村を代表する郷土料理と言えば第一に「朴葉すし」が挙げられます。

朴葉すしは当然「朴の木」がなければ作ることが出来ないが、その朴の木は北海道から九州まで広く分布するという。そうでありながら東白川村を含む「東濃地方」だけにこの料理が伝わっているのはなぜでしょうか?

その謎を解く鍵は、すしの上に乗せる魚にあります。

切り身にして酢で締めるのは、サバかサケ。どちらにするかはお好みですが、つい30年ほど前までは、海の無いこの地方で海の魚を食べようとなれば塩につけたものしか無かったのです。

京都のへ「鯖街道」、「飛驒への鮒街道」のように、この地方にもきっと鯖の道があり、そこから入ってくる塩鯖をおいしく生かす工夫と、朴という山の資源が結び付いて、今のような木の葉の押すしが完成したのでしょう。

それにしても、緑の葉の上の白いめし、その上に鯖や鮒の色合い、黄色の卵焼き、フキの煮付けの控えめな風情配色・栄養はもとより、朴の殺菌力まで生かしたすばらしい料理です。



「ベストウォーキング」

ウォーキングは体に負担をかけずに長時間できる健康法。病気の予防、健康の維持、ストレス解消など、ウォーキングの健康効果と歩き方の実際や日常生活への取り入れ方など科学的知識に基づき、わかりやすく説明してあります。

健康維持のために歩きませんか。

「トットちゃんとトットちゃんたち」

黒柳徹子 著

ユニセフ親善大使になった作者が戦争や飢え、病気で苦しんでいる世界の子供たちに会いに行った話です。

トットちゃんが知ったことはたくさんあります。子供たちが薬や食べ物・きれいな水を必要としていること。そして何よりも『愛』に飢えていることを知りました。



短歌

日を追うて疲弱な園児もたくましくなりて保母の顔を伺う

オーライと尻上りに呼ぶ夫の声
聞こえしと思い今もハッとする

池の辺に黄に明かりつづさんしゆの花

見事咲きたり春先駆けて

春雨の静かに降りて柔らかき大根の双葉緑色増す

病室の午後の一刻静にて患者らはみなひる寝とるらし

わが妻の家計簿入院のその日より空白なるを棄て難くをり

野も山も新緑の中つみて來しにがみほどよき路や楓の芽

幾度も岐路に立ちたる人生を今は昔と偲びてくらす

三十年の職場去らんと見上げたる山脈遠く黄砂にかすむ

人の姿動物などに変りゆく夕空の雲しばし楽しむ

安江 節子 安江 龍玉 早瀬 久子 安江 香 三戸 きり

皆様の作品をお寄せ下さい
ご投函は偶数月の20日までに越原安江嘉久一宛にお出し下さい。

安江 守平

新聞を開けば今日も眼に入りて汚職記事あり避けて読みゆく

筍とわかめを味濃く煮含めて旬を味わう幸せのとき

満開の桜並木を川ぞいにそぞろ歩きぬ妻をさそいて

行商のおぢさん魚の匂いして米一升とかえて行きし日

吹き溜り盛り上りたる花びらを指もてつまむ白きのソフト

伊藤 重雄 小林 道子

安江 嘉久一

今井 米子

information

“社会を明るくする運動”
強調月間

支給額/入院介護の場合、日額四千五百円・自宅介護の場合、日額二千二百五十

まで
グラフコンクール

作品募集

皆さんに統計を親しんでいたまことにとや、統計の表現技術向上させていたまることを目的として、毎年統計グラフコンクールを開催しています。皆さんの応募をしていきます。

課題/自由 応募資格/小中学生、高校生、大学生及び一般 規格/B2、紙質・色彩は自由 期限/平成十年九月二日 くわしくまで

平成十年度岐阜県統計

グラフコンクール

お
し
せ

行
事
募
集
連
絡

は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深めそれぞの立場で力をあわせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。次代を担う少年を非行から守り非行に陥った少年の立ち直りを助けるために、地域の理解と協力の輪を広げましょう。

自動車事故で重度の後遺障害になられた方の家族の皆様へ

不幸にして、自動車事故により頭部又は脊髄に損傷を受け、常時介護を必要とする重度の後遺障害を負わされた方を支えておられるご家庭に対し「介護料」が支給されます。これには、受給資格者本人又は生計を維持するご家庭の所得が、一定の条件にあてはまることが必要です。

支給額/入院介護の場合、日額四千五百円・自宅介護の場合、日額二千二百五十

“社会を明るくする運動”
強調月間

の場合は、「祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ」日である。ご存知の方は多くないかもしれません。(M)



汚水処理プラント

現在工事が進められている、国道二五六号線越原陰地地内の山共製材付近の工事現場では、工事で出る泥水をそのまま白川に流さない工夫がされています。

工事を担当されている丸登建設さんにお話をききました。

「工事から出る泥水を一度溜め池に溜め、その泥水をポンプで汲み上げ三漕からなる『濁水処理プラント』で自然にやさしいスマートロックFA液を使用して泥水を分離し、泥のみを沈殿させきれいな水だけを川に戻します。この泥水を、分離するのに使用されるスマートロックFA液は、アサリ・ヒジキ・魚などによる試験もなされた安全性の高いもので、環境を考えたものです。村民の方からよく『この設備は何か』と訪ねられるので、今回紹介できてよかったです」とのこと。

工事現場も、村の自然を考え守っていました。

工事を担当している丸登建設さんにお話をききました。

「工事から出る泥水を一度溜め池に溜め、その泥水をポンプで汲み上げ三漕からなる『濁水処理プラント』で自然にやさしいスマートロックFA液を使用して泥水を分離し、泥のみを沈殿させきれいな水だけを川に戻します。この泥水を、分離するのに使用されるスマートロックFA液は、アサリ・ヒジキ・魚などによる試験もなされた安全性の高いもので、環境を考えたものです。村民の方からよく『この設備は何か』と訪ねられるので、今回紹介できてよかったです」とのこと。

工事現場も、村の自然を考え守っていました。



水に親しむ季節がやってきた。鮎の季節でもある。



再生紙を使用しています